



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月11日

上場会社名 国際航業ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9234 URL <http://www.kk-grp.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)呉 文 繡  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役企画本部長 (氏名)渡邊 和伸 TEL (03) 6361-2442  
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績 (平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	7,567	△9.1	△1,842	—	△2,143	—	△2,107	—
23年3月期第1四半期	8,325	26.5	△1,089	—	△2,193	—	△1,915	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期△2,231百万円(—%) 23年3月期第1四半期△2,067百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△57 87	—
23年3月期第1四半期	△52 59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	53,945	27,137	47.3
23年3月期	66,931	29,367	41.5

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 25,524百万円 23年3月期 27,753百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	0 00	0 00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,705	△4.7	△2,464	—	△2,571	—	△2,654	—	△72 90
通期	54,847	7.8	851	247.4	433	—	334	—	9 20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 ( )、除外 一社 ( )

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	38,157,103株	23年3月期	38,157,103株
24年3月期1Q	1,735,572株	23年3月期	1,739,572株
24年3月期1Q	36,418,864株	23年3月期1Q	36,422,639株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) セグメント情報 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
4. 補足情報 .....	11
(1) 受注及び販売の状況 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災や原発事故の影響で減少していた生産活動などに徐々に上向きの動きがみられたものの、雇用情勢や個人消費は依然として厳しい状況が続き、また、円高や欧州における財政危機等の影響から、景気先行きが懸念される状況で推移しております。

このような状況の中、当社グループは社会的必要性が急速に増加している環境・エネルギー分野を新たな軸とする事業形態への転換を目指し、災害に強い、人々の安全・安心なまちづくり、地球環境に負荷をかけない低炭素社会づくりの基盤であるグリーン・インフラの整備構築に向けた取組みに注力してきました。

これらの施策に取り組んだ結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高75億6千7百万円(前年同期83億2千5百万円)、営業損失18億4千2百万円(前年同期10億8千9百万円の損失)となりました。また、主に持分法適用関連会社の1社であるアジア航測株式会社の業績に季節的変動があり、持分法による投資損失2億1千6百万円を計上したことから、経常損失21億4千3百万円(前年同期21億9千3百万円の損失)、四半期純損失21億7百万円(前年同期19億1千5百万円の損失)となりました。なお、空間情報コンサルティング事業における原価差異の繰延処理により、営業損失、経常損失及び四半期純損失がそれぞれ8億1千4百万円減少しております。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

## 【空間情報コンサルティング事業】

空間情報コンサルティング事業においては、東日本大震災の発生直後より被災地の空中写真撮影や衛星画像による津波浸水域の調査等、被災状況の調査にいち早く着手し、政府関係機関や地方自治体へ詳細な情報提供を行いました。これまでの防災対策で蓄積した経験・ノウハウを活かし、災害に強く環境と人に優しい国土の構築を目指し、自治体の行政支援や復興計画に対する取組みを強化しております。

業績につきましては、売上、利益とも当初計画通りに進捗しておりますが、災害直後から被災状況の情報提供など災害復旧対応に組織的にあたったため生産活動の立ち上がりが遅れたこと、期首の繰越受注残高が前期首から減少したことから、売上高40億6千9百万円(前年同期比20.4%減)、損益面では16億6千5百万円の損失(前年同期9億4千1百万円の損失)と、前年同期から減少する結果となりました。

## 【グリーンプロパティ事業】

グリーンプロパティ事業においては、これまでの取組みに加え、新たに住宅や建築物の省エネ・創エネ、再生可能エネルギーの活用など低炭素社会の実現に向けたエネルギーソリューションの取組みを進めております。

業績につきましては、賃貸事業の高稼働率を維持したものの戸建住宅事業において震災発生直後に設備機器や建築資材が一時的に不足した影響等から、売上高31億5千7百万円(前年同期比5.3%増)、損益面では1億1百万円の損失(前年同期2千2百万円の利益)となりました。なお、受注高は46億6千7百万円(前年同期比2億5千2百万円の増加)と堅調に推移しており、当第1四半期末の受注残高は前年同期比21億2千万円増加しております。

## 【グリーンエネルギー事業】

グリーンエネルギー事業においては、国内では再生可能エネルギー全量買取制度開始に向けた活動を本格化しました。また、欧州ではメガソーラープラントの開発を進めており、発電を開始するなど計画に基づく開発が進捗しております。当第1四半期はメガソーラープラントの開発業務及び売電に伴う売上計上などから、売上高は3億3千4百万円(前年同期比57.7%増)、営業損失は6千5百万円(前年同期1億5千9百万円の損失)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は539億4千5百万円と前期末比129億8千5百万円の減少となりました。これは主に、売上代金回収による売掛債権が減少したことによるものです。

負債総額は268億8百万円となり前期末比107億5千5百万円の減少となりました。これは主に、仕入債務の減少及び借入金の返済、社債の償還など有利子負債の減少によるものです。

これらの結果、純資産額は四半期純損失による利益剰余金等の減少により、前期末比22億2千9百万円減少の271億3千7百万円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期連結業績につきましては、概ね計画通りに推移していることから、現時点では当初予想を据え置くことといたします。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

○ 原価差異の繰延処理

操業度の季節的変動により発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産(その他)として繰延べております。

(3) 会計処理の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,537,507	8,361,506
受取手形及び売掛金	20,419,777	6,792,632
販売用不動産	6,765,552	6,576,733
製品	3,937,147	3,935,395
仕掛品	323,577	418,564
原材料	21,034	16,372
短期貸付金	1,368,572	3,380,224
その他	1,118,091	2,133,168
貸倒引当金	△90,947	△59,913
流動資産合計	44,400,314	31,554,684
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,441,931	3,387,935
機械装置及び運搬具(純額)	378,288	370,790
工具、器具及び備品(純額)	113,384	112,898
土地	5,550,821	5,523,421
リース資産(純額)	275,175	280,527
有形固定資産合計	9,759,601	9,675,573
無形固定資産		
のれん	2,258,386	2,180,149
リース資産	22,708	20,325
その他	1,418,301	1,437,548
無形固定資産合計	3,699,396	3,638,023
投資その他の資産		
投資有価証券	4,746,732	4,361,602
その他	6,616,480	6,916,131
貸倒引当金	△2,291,440	△2,200,440
投資その他の資産合計	9,071,772	9,077,293
固定資産合計	22,530,770	22,390,890
資産合計	66,931,085	53,945,574

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,746,560	1,895,883
短期借入金	12,671,515	4,267,473
1年内返済予定の長期借入金	2,707,551	3,049,348
1年内償還予定の社債	738,000	478,000
未払法人税等	263,985	60,818
前受金	1,063,905	1,684,807
賞与引当金	303,718	291,013
受注損失引当金	59,002	156,377
完成工事補償引当金	46,211	33,255
その他	2,419,829	1,448,016
流動負債合計	25,020,281	13,364,995
固定負債		
社債	718,000	674,000
長期借入金	8,768,610	9,675,344
退職給付引当金	1,600,607	1,647,058
その他	1,456,482	1,446,776
固定負債合計	12,543,700	13,443,179
負債合計	37,563,982	26,808,175
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	16,939,013	16,939,013
資本剰余金	13,681,587	13,681,746
利益剰余金	△2,727,225	△4,904,096
自己株式	△695,401	△693,869
株主資本合計	27,197,972	25,022,794
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	507,536	455,308
繰延ヘッジ損益	△36,093	△38,665
為替換算調整勘定	83,621	84,842
その他の包括利益累計額合計	555,064	501,485
少数株主持分	1,614,064	1,613,119
純資産合計	29,367,102	27,137,399
負債純資産合計	66,931,085	53,945,574

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	8,325,929	7,567,936
売上原価	6,266,972	6,341,313
売上総利益	2,058,957	1,226,622
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	1,433,431	1,370,696
賞与引当金繰入額	106,030	106,267
退職給付費用	63,239	70,242
旅費交通費及び通信費	234,964	204,892
賃借料	241,909	228,789
減価償却費	39,003	50,693
のれん償却額	73,137	70,512
その他	956,348	967,376
販売費及び一般管理費合計	3,148,064	3,069,470
営業損失(△)	△1,089,107	△1,842,847
営業外収益		
受取利息及び配当金	65,862	72,774
負ののれん償却額	4,412	4,412
貸倒引当金戻入額	—	45,573
その他	30,973	19,839
営業外収益合計	101,248	142,599
営業外費用		
支払利息	138,102	148,373
社債利息	5,722	5,052
社債発行費償却	3,417	—
為替差損	785,442	60,459
持分法による投資損失	236,548	216,024
その他	36,581	13,838
営業外費用合計	1,205,814	443,749
経常損失(△)	△2,193,673	△2,143,997
特別利益		
貸倒引当金戻入額	60,427	79,008
固定資産売却益	97,804	—
投資有価証券売却益	107	—
関係会社株式売却益	49,737	—
負ののれん発生益	586,906	—
その他	12,500	—
特別利益合計	807,482	79,008



(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
特別損失		
固定資産除売却損	328	—
投資有価証券評価損	357,313	2,530
貸倒引当金繰入額	44,397	—
段階取得に係る差損	97,875	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	40,471	—
特別損失合計	540,386	2,530
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,926,577	△2,067,519
法人税、住民税及び事業税	33,781	34,914
法人税等調整額	△830	6,120
法人税等合計	32,951	41,035
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,959,528	△2,108,555
少数株主損失(△)	△44,134	△851
四半期純損失(△)	△1,915,394	△2,107,703

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,959,528	△2,108,555
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△201,699	△56,801
繰延ヘッジ損益	△7,824	△2,603
為替換算調整勘定	103,101	1,220
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,568	4,510
持分変動差額	—	△69,166
その他の包括利益合計	△107,991	△122,839
四半期包括利益	△2,067,519	△2,231,395
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,021,879	△2,230,449
少数株主に係る四半期包括利益	△45,640	△945

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	空間情報コ ンサルティ ング事業	環境・不動 産事業	グリーン・ エネルギー 事業	計				
売上高								
外部顧客 への売上高	5,110,684	2,997,915	212,065	8,320,665	5,263	8,325,929	—	8,325,929
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	543	211,669	—	212,213	17,184	229,398	△229,398	—
計	5,111,228	3,209,584	212,065	8,532,878	22,448	8,555,327	△229,398	8,325,929
セグメント 利益又は 損失(△)	△941,235	22,372	△159,288	△1,078,151	△10,955	△1,089,107	—	△1,089,107

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業務等であります。

2 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額は、セグメント間取引消去です。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

「空間情報コンサルティング事業」セグメントにおいて、株式会社アスナルコーポレーションの株式217,520株を追加取得し、子会社としました。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては164,567千円であります。

「環境・不動産事業」セグメントにおいて、株式会社KHCの株式52,355株を追加取得しております。なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては397,609千円であります。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	空間情報 コンサルティング事業	グリーン プロパティ 事業	グリーン エネルギー 事業	計				
売上高								
外部顧客 への売上高	4,069,742	3,157,445	334,367	7,561,555	6,380	7,567,936	—	7,567,936
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	5,542	204,695	—	210,238	4,260	214,498	△214,498	—
計	4,075,284	3,362,141	334,367	7,771,793	10,641	7,782,435	△214,498	7,567,936
セグメント 損失(△)	△1,665,401	△101,108	△65,006	△1,831,515	△11,331	△1,842,847	—	△1,842,847

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店業務等であります。

2 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額は、セグメント間取引消去です。

3 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 受注及び販売の状況

## ①受注の状況

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		増減	
	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)
空間情報コンサルティング事業	11,345,681	15,544,812	10,693,424	15,056,888	△652,257	△487,923
グリーンプロパティ事業	4,414,792	7,650,676	4,667,728	9,770,953	252,935	2,120,276

(注)1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 グリーンエネルギー事業については、受注生産ではないため、「受注高」及び「受注残高」の記載を省略しております。

## ②販売の状況

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		増減	
	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高増減 (千円)	対前期増減率 (%)
空間情報コンサルティング事業	5,110,684	61.4	4,069,742	53.8	△1,040,941	△20.4
グリーンプロパティ事業	2,997,915	36.0	3,157,445	41.7	159,530	5.3
グリーンエネルギー事業	212,065	2.5	334,367	4.4	122,301	57.7
その他	5,263	0.1	6,380	0.1	1,117	21.2
合計	8,325,929	100.0	7,567,936	100.0	△757,992	△9.1

(注)1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 当社グループの主要事業である空間情報コンサルティング事業の売上高は、第4四半期連結会計期間の業務割合が大きいため、第3四半期連結累計期間までの各四半期連結会計期間と第4四半期連結会計期間の業績に季節的変動があります。